

特別企画展関連企画  
「写真家、宮澤正明 ギャラリートーク」  
開催のお知らせ

今回の特別企画展「ドナルド・キーン、倫敦に還る。」宮澤正明写真展の撮影者である宮澤正明さんをお招きして、ギャラリートークを開催します。

宮澤さんがドナルド・キーン先生を撮影するに至った経緯、そして今年6月のイギリス滞在に同行した際のエピソードを伺います。そしてカメラを通してみるキーン先生の魅力をお話ししていただきます。

- 開催日時 2017年(平成29年)  
1回目 8月19日(土) 15時30分～(30分間)  
2回目 8月20日(日) 11時00分～(30分間)  
3回目 8月20日(日) 13時30分～(30分間)
- 開催場所 ドナルド・キーン・センター柏崎 2階特別企画展示室
- 参加費 無料 当センターの入館料にて参加できます。  
入館料 大人 500円 中高生 200円 小学生 100円
- 事前申込み 不要です。
- 主催 公益財団法人ブルボン吉田記念財団

写真家、宮澤正明 プロフィール



1960年 東京生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒業。

(赤外線写真による卒業制作にて日本大学芸術学会奨励賞を受賞)

1985年に赤外線フィルムを初めてフォト・アートに使用した処女作「夢十夜」でNY ICP インフィニティアワード(INFINITY AWARDS)新人賞受賞。帰国後、ファッション・広告の分野に活動の領域を広げる。

1999年に「宮澤正明赤外写真集 1979-1999」を上梓。

第61回神宮式年遷宮において赤外線撮影の技術提供をしたことがきっかけとなり、2004年に神嘗祭を撮影、翌年、第62回神宮式年遷宮の正式な撮影許諾を受け「現代に生きる神話」(同名写真集を講談社より2009年刊行)をテーマに撮影を開始、2013年10月に行われた遷御の儀までの間に6

万点に及ぶ作品を奉納する。

2013年11月第62回神宮式年遷宮の祭儀の様子も含めた写真展「伊勢神話への旅」を六本木ヒルズにて開催 5万人の来場者を記録する。

神宮の森と人の関わりを描いたドキュメンタリー映画『うみやまあひだ』を初監督(2015年1月より全国劇場公開)、近書に写真集『浄閣』『遷宮』がある。一方で日本の原風景の撮影をライフワークとし、赤富士をモチーフにした作品(RedDragon)は国内で人気を博し、国内外で写真展を数多くてがける。2012年に日中国交正常化40周年記念として上海で展覧会を開催。

お問い合わせ ドナルド・キーン・センター柏崎  
〒945-0063 新潟県柏崎市諏訪町10-17  
電話:0257-28-5755 10時~17時